

# 第41回食とみどり、水を守る全国集会

## 開催案内

### 集会スローガン

## くらしと地域をつくる食・みどり・水 神話の国から自然の恵みに「だんだん、だんだん」

日時	11月27日(金)13:30~28日(土)14:30
場所	島根県松江市「くにびきメッセ」—全体集会・分散会・分科会・総括集会
交通	JR山陰本線松江駅より徒歩7分
宿泊	玉造温泉「長生閣」「玉泉」—全体交流会
主催	第41回食とみどり、水を守る全国集会実行委員会 第41回食とみどり、水を守る全国集会島根県実行委員会

### 第一日目

《全体集会》（13時30分～15時00分） 会場＝くにびきメッセ・多目的ホール

◆オープニングアトラクション 13:30～13:50

六子(ろこ)

シンガーソングライター。1984年松江市生まれ、在住。2000年から松江駅前路上ライブを始め、03年、NHKテレビ「おーい、ニッポン 島根県の歌」のオーディションで優勝。04年春同番組の歌「だんだん」を発売し、一躍島根県じゅうに知れ渡る曲となる。山陰を中心に多数イベント・ライブに出演、CMなどにも多くの楽曲が使用。昨年秋からのNHK連続ドラマ「だんだん」にも出演。

◆全体集会 14:00～15:00

- ①あいさつ(主催者・島根県実行委員会・連帯・来賓あいさつ)
- ②基調報告
- ③運動功労者表彰

《分散会》（15時15分～17時00分） 会場＝くにびきメッセ内会議室

分科会での討議に向けて、各課題の情勢と問題点の提起と質疑

#### 第1分散会 「食の安全について」

講師＝牧下 圭貴さん(学校給食ニュース編集責任者)

1965年熊本県生まれ。有機農産物宅配組織勤務を経て、NGO「農と食の環境フォーラム」代表。学校給食ニュース編集責任者、提携米研究会事務局長、里地ネットワーク主任研究員。地域づくり、環境問題、農業、食糧問題に生活者の視点から取り組んでいる。著書に『いま、日本の米に何が起きているのか』(共著、岩波ブックレット)、『学校給食—食育の期待と食の不安のはざまで』(岩波ブックレット)

#### 第2分散会 「食料・農業政策について」

講師＝谷口 信和さん(東京大学教授)

1948年東京生まれ。土地利用型農業に注目して、多様な担い手の視点から検討。また、都道府県・市町村・JAレベルでの構造改革の実践に対する理論的な整理を行なっている。農林行政を考える会・「農村と都市をむすぶ」編集委員。日本農業経済学会学術賞受賞。著書に『農業構造改革の現段階 経営所得安定対策の現実性と可能性』(共著・農林統計協会)、『JA出資農業生産法人 担い手問題への新たな挑戦』(農山漁村文化協会)

### 第3分散会 「森林・水・環境問題について」

講師＝只木 良也さん(名古屋大学名誉教授・国民森林会議会長)

1933年京都市生まれ。農林省林業試験場勤務。信州大学、名古屋大学教授を経る。07年までプレック研究所顧問。研究分野は物質生産・循環、遷移、環境保全機能などの森林生態。日本農学会賞、環境科学会功労賞、日本森林学会功労賞、日本生態学会功労賞を受賞。著書に『森と人間の文化史』(日本放送出版協会)、『森の文化史』(講談社)、『ことわざの生態学』(丸善)、『森林はなぜ必要か』(小峰書店)など。

《参加者移動》 (専用バスで玉造温泉に移動)

《全体交流・懇親会》(19時00分～20時30分) 会場＝玉造温泉「長生閣」「玉泉」

### 第二日目

《参加者移動》 (専用バスでくまびきメッセに移動)

《分科会》 (9時30分～12時30分) 会場＝くまびきメッセ内会議室

#### 第1分科会

「課題別入門講座」 (2つの講座の講演と質疑討論)

①「消費者と生産者の架け橋となる地産都消の推進」

講師＝須山 一さん(JA雲南産直事業課長)

②「環境、食・農と生物多様性を考える」

講師＝天笠 啓祐さん(市民バイオテクノロジー情報室代表)

#### 第2分科会

「食の安心・安全・安定をめぐる」

(食の安全行政、有機農業、地産地消、食・農教育、学校給食、農業体験学習の推進など)

#### 第3分科会

「食料・農業政策をめぐる」

(農業政策と農業・農村、WTO・FTAなどの農産物自由化の動きと今後の運動課題など)

#### 第4分科会

「森林・水を中心とした環境問題をめぐって」

(森林と水との関係、森林整備と多面的活用、水循環、水基本法の制定、地域の課題など)

#### 第5分科会

「フィールドワーク 低温殺菌牛乳発祥の地と食からの地域再生のとりくみを訪ねる」

(雲南市「木次乳業」および「食の杜」の見学と学習会)

(昼食休憩) (12時30分～13時10分)

《総括集会》 (13時15分～14時30分) 会場＝くまびきメッセ・国際会議場

①特別報告 「食・みどり・水をどう守るのか」(仮題)

講師＝平塚 貴彦さん(島根大学名誉教授)

1940年名古屋市生まれ。京都大農学部卒業。島根大助教授、教授などを経て2002年定年退官。専門は農業経済学。島根農政研究会会長、島根県食育・食の安全推進協議会会長、中山間地域研究センター運営協議会座長などを務める。

②集会のまとめ

③集会アピール・決議採択

## 第4 1回全国集会参加申し込みと参加費の送金方法について

### 1. 申し込み

参加申し込みについては、各県・各団体ごとに別紙「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、10月31日(土)までに申込書の送付と参加費の送金をお願いします。

※なお、ホテルの部屋割りは実行委で割り振りさせていただきます。

※フィールドワークの参加募集は90名とし、定員になりしだい締め切らせていただきます。

### 2. 参加費 (参加費は申し込みと同時に前納して下さい)

●2日間参加者(資料代、バス代込み、1泊3食) 18,000円

●日帰り参加者

・資料代 3,000円 ・2日目の昼食代 1,000円

●フィールドワーク参加費(バス代等) 2,000円

### 3. 申込書の送付先・問い合わせ

〒690-0007 島根県松江市御手船場町557-7

連合島根気付 第41回全国集会島根県実行委員会

TEL:080-1944-3722(事務局専用) FAX:0852-23-4105(連合島根)

E-mail:ffw2009@castle.ocn.ne.jp(全国集会参加申し込み専用)

※整理の都合上、参加申し込みはメールでお願いします。

### 4. 参加費等の送金先

中国労働金庫 松江支店 普通口座 5032140番

口座名 「全農林島根県協議会 議長 永井和宏」(ナガイカズヒロ)

### 5. 参加証等の送付について

参加申込書と参加費の確認がされた後に参加証などを送付致しますので、集会当日に忘れずに持参し、提出して下さい。

### 6. キャンセル等について

申し込み後、11月14日(土)までにキャンセルの場合は参加費などの全額を返却します。その後のキャンセルは参加費を返却しませんのでご注意ください。(参加者を変更することは可能です。)

### 7. その他

・出雲空港、米子空港からは松江市内行きの空港連絡バスをご利用下さい。なお、空港利用者数によっては、会場直行の臨時貸し切りバスを検討しますので、利用空港名をお書きください。

・車での参加は、駐車場の関係がありますので、必ず事前にご連絡下さい。

・参加にあたっては、指定の宿泊所をご利用いただきますようお願いいたします。

・会場と宿泊場所(玉造温泉)の間は、専用バスを運行します。

・前・後泊については(株)農協観光島根支店で相談を受け付けています。

(電:0852-26-2600 担当・永島)

また、観光については、松江一畑交通株式会社(一畑観光)で受け付けています。

(電:0852-21-4500 担当・村上、三島)(参考コース、料金等は後日連絡)